

News Letter

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)



文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)
YAMANASHI NETWORK
FOR DIVERSITY & INNOVATION

Vol.12 2023年
9月発行

ご報告 | 今年度の地域貢献型/若手研究者 研究支援 採択者が決定しました

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)の取組の一つとして、地域活性化につながる研究を進めている女性研究者あるいは、若手研究者であって自由な発想で独創的な研究を進める本学女性研究者を対象とし、地域貢献型/若手研究者 研究支援を行います。全学に公募を行い、審査委員による審査の結果、下記のとおり採択者が決定しました。

代表者氏名	所属	分野	研究テーマ
岡松 恵	教育学域 教育実践創成講座	地域貢献型	自然共生を推進する山梨県における「捕獲鹿革」の継続的活用を促す教材提案
堀内 清華	医学部 疫学・環境医学講座	若手研究者	資源の限られた地域の新生児健康アウトカム改善を目指した『退院準備』パッケージ開発に向けた予備調査
原井 望	医学部内科学講座 糖尿病・内分泌内科学教室	地域貢献型	糖尿病・糖尿病予備軍の早期発見・診断、糖尿病治療の中断予防および歯科における観血的治療時の合併症予防を目的とした歯科医院受診時における血糖値測定
井上 絵梨	ワイン科学研究センター	地域貢献型	山梨県内で栽培されている赤ワイン用ブドウ品種の着色に関与するフェノール化合物の網羅的解析から見る気候変動適応度の評価
斉藤 史恵	ワイン科学研究センター	地域貢献型	日本ワインのフレーバーの可視化

ご報告 | ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型) 事業実施委員会および事業評価委員会(合同委員会)を行いました

日時 | 令和5年8月1日(火) 13:30~15:00

場所 | 学内委員 - 山梨大学甲府キャンパス本部棟 第一会議室
学外委員 - Zoomによるオンライン開催



令和5年度第1回ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型) 事業評価委員会および事業実施委員会の合同委員会を開催しました。評価委員会においては、昨年度の取組および成果を本学および共同実施機関から報告し、評価委員の皆様より多くのコメントを頂きました。また、今後の活動予定について事業実施委員・事業評価委員を交え、活発な意見交換を行い、今後の活動に向けて大きな励みとなりました。

事業評価委員による評価結果については、年度末に発行する事業報告書にて報告いたします。



＼令和5年4月より、新たな体制でスタートしています!／

- 理事(男女共同参画・特命) 小林 明
- 男女共同参画推進室長 志村 結美

新理事、新男女共同参画推進室長のご挨拶はホームページに掲載しています。

[詳細はこちら](#)



＼令和5年度前期 利用状況／

(令和5年8月時点)

制 度	利用人数
キャリアアシスタント(CA)制度	女性研究者 4名／男性研究者 11名 配置された研究支援員(学生) 女性 18名／男性 9名
産休・育休からの復帰支援制度(女性研究者のみ)	利用なし
論文投稿費と英文校閲費支援制度(女性研究者のみ)	2名

ご報告

スキルアップセミナー 「英語論文の書き方オンラインセミナー(初級者向け)」 を開催しました

日時 | 令和5年6月28日(水) 10:40～11:40 **開催方法** | オンライン **協力** | 英文校正エナゴ

講師 | 増田 直紀 博士(米国ニューヨーク州立大学バッファロー校 数学科 教授)

タイトル | 「リジェクトへの対応方法ー失敗をチャンスに変える!」

参加者 | 山梨大学および山梨県立大学の教職員・学生、
シミックグループおよび株式会社はくばくの社員
126名(セミナー後の視聴も含む)

セミナーでは、リジェクトの原因や対処する方法、査読者のコメントを理解し対応する方法等について具体例を提示してご教授いただきました。

感想

- 論文の投稿までのプロセスを詳しく知ることができて良かった。
- 査読者と言っても「ヒト」であり、そこを重視するのが必要という点が参考になった。



ご報告

令和5年度ダイバーシティマネジメント研修会 を開催しました

日時 | 令和5年7月21日(金) 14:00～15:00 **場所** | 大村智記念学術館 (Zoom同時配信)

講師 | 石川 恵 弁護士(石川法律事務所 所長)

タイトル | 「事例に学ぶダイバーシティ&インクルージョンのススメ方」

参加者 | 管理職および管理職を目指す方(山梨大学および山梨県立大学の教職員・学生、
シミックグループおよび株式会社はくばくの社員) 85名

石川弁護士は、今回のテーマである「ダイバーシティ&インクルージョン(=多様性の受容)」について、少子高齢化により労働人口が減少する日本において働きやすい社会・環境を作るために必要不可欠であり、その実現のためには自分と違う立場や価値観の人がいることをまず知ることが重要であると述べられました。また、ジェンダーギャップ指数を用いた日本の現状とともに、日本政府や企業におけるダイバーシティに関する取組について、事例を提示して具体的に説明されました。

感想

- 分かりやすく丁寧な説明で知識の整理に役に立ちました。特にインクルージョンの捉え方は新鮮でした。
- ダイバーシティ&インクルージョンに関する理解が深まりました。



山梨大学 男女共同参画推進室

〒400-8510 甲府市武田4-4-37 TEL: 055-220-8350 FAX: 055-220-8351 E-mail: danjo@yamanashi.ac.jp
HP: <https://danjo.yamanashi.ac.jp/diver/>